

	申請者氏名	古谷峻介
論文名	Perturbation theory of ESR shifts in Haldane chains with uniaxial anisotropies and its application to NDMAP	
国際会議名	7 th Asia-Pacific EPR/ESR Symposium (APES 2010)	
開催地	Jeju, Korea	
参加期日	October 10 – 15, 2010	
<p>参加目的： 参加者の多くが実験的手法による研究者である本会議において、理論研究の立場から議論し意見交換を行うことが主要な参加目的である。具体的には、ESRの過去の実験を例にとり、新たな実験における解析手法の提案を行うことである。</p>		
<p>会議の状況： 本会議は ESR をキーワードとする分野横断的な会議である。物理、化学、生物学、医学の多分野からの参加者がいたため、多くの刺激的な発表を聞く機会に恵まれた。多くの口頭発表において、質問が活発にされており、ポスター発表では、具体的な実験装置の話まで詳しく聞くことができた。</p>		
<p>成果概要： 上述の通り、本会議は実験的手法を用いる研究者が参加者の大半であった。そのような状況で、理論の研究成果を発表できたことは、それ自体、非常に有意義であった。 発表直後の質疑応答の時間中には、非常に本質的な質問を受け、発表の補足説明を加えることができた。そこで受けた質問は、本講演で例として挙げた物質に近い物質に対して、本講演の解析手法を用いることができるかというものであった。具体的な物質の例を挙げて、適用できる理由・できない理由を、発表の補足として述べることができたため、非常に有意義な質疑応答の時間を持つことができた。</p> <p>最後に、この場を借りて、資金援助を通してこのような貴重な機会をくださった湯川記念財団「望月基金」の関係者の皆様にお礼を申し上げます。</p>		